

●水が止まらない

「水がチョロチョロ出ている」、「水が流れっ放し」などの症状のときはまずロータンクのフタを外して、タンク内の様子の確認が必要になります。作業を始める前に、マイナスドライバーをご用意ください。以下の手順に従って、故障箇所を見極め、症状に応じた修理をしてください。

1.水を元から止めます。



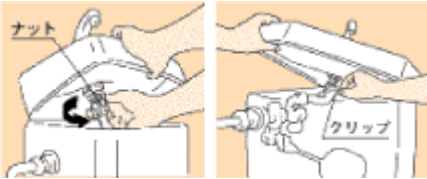
止水栓の頭をマイナスドライバーで、時計の針と同じ回転方向に動かなくなるまで回してください。

2.フタを取り外します。






手洗い付きのロータンクには、手洗いパイプにホース(接続管)がつながっていますので注意してください。種類によってはホースがナットやクリップで接続してあるものもあります。ナットやクリップは手でゆるめてから、フタを取り外します。

3.ロータンクの水位の状態を調べます。

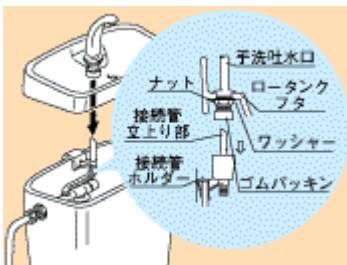


以下の3つの状態に分けられます。それぞれの状態に応じた対応をしてください。

A. 水があふれている	B. 水は正常位置	C. 水がなくなっている
 <p>便器の中に チョロチョロ 出ている</p>	 <p>便器の中に チョロチョロ 出ている</p>	 <p>便器の中に 流れっぱなし</p>

- ・ クサリが絡まって、フロート弁が中に浮いている状態になっているフックに引っかける位置を調節して、クサリが少したるむくらいの長さにしてください。頻繁に起こるようでしたら、フロート弁を交換してください。クサリが外れている場合は取り付け直してください。
- ・ 洗剤がフロート弁に引っかかっている固形物(洗剤)をセットするときは、ロータンク内の機器やフロート弁から離れた位置にセットしてください。

ロータンクフタの取り付け、漏水の確認をします。



1. 接続管をナットでロータンクフタに接続し、ロータンクフタのせてください。
2. 接続管を接続管ホルダーにはめ込み、接続管ホルダーをロータンク後部壁面にはさみ込み、接続管立上り部が手洗い水口下端部に入り込むようにしてロータンクフタをのせてください。
3. 止水栓を開いてタンクに給水し、タンクの外に漏水していないかどうか周囲を確認してください。